

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2017/12/25
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社パスコ
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1949年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 68年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒153-0043 東京都目黒区東山1-1-2
	事業所数(国内、国外)		国内:57 国外:0	
	主な事業所の所在地		関東(15箇所)、東北(8箇所)、中部(9箇所)、関西(8箇所)、中四国(8箇所)、九州(9箇所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 当社グループは(セコム株の子会社である当社及び連結子会社)は、「国内部門」と「海外部門」からなる空間情報サービス事業(地理空間情報の収集、加工・処理・解析、ICTを活用した高品質な情報サービスの提供事業)を単一事業として行っています。
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 古川 顕一
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述有り(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 43,254,000,000円(平成29年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 8,758,481,000円(平成29年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号:0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
17	決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述有り(*)
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係 株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)
19	取引関係	大口取引先	選択	記述無し(*)
20		主要取引金融機関	選択	記述有り(*)
21		所属団体	選択	記述有り(*)
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	記述有り(*)
23		専担の部署・会議体	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	必須○	JISQ統合マニュアル 情報セキュリティ共通手順書 個人情報保護基本規程
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	記述有り(*)
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		記述無し(*)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有:お客様サービス(苦情)対応手順書
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有
- サービス基本特性				
27	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	PasCAL for LGWAN
28	サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2011年10月26日
		サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有 ・2013年6月29日 ・2013年8月4日 ・2013年8月24日 ・2013年8月31日 ・2013年10月5日 ・2013年11月3日 ・2013年11月30日 ・2014年2月1日 ・2014年4月26日 ・2014年5月25日 ・2014年6月21日 ・2014年6月28日 ・2014年7月26日 ・2014年8月30日 ・2014年9月27日 ・2014年10月31日 ・2014年12月5日 ・2014年12月11日 ・2015年1月30日 ・2015年2月27日 ・2015年3月31日 ・2015年4月28日 ・2015年5月29日 ・2015年6月26日 ・2015年7月31日 ・2015年8月28日 ・2015年10月31日 ・2015年12月4日 ・2016年2月5日 ・2016年4月28日 ・2017年1月18日 ・2017年3月16日 ・2017年3月29日 ・2017年4月26日 ・2017年7月31日

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号:0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	PasCAL for LGWANは、高いセキュリティが保証された地方公共団体専用の回線である総合行政ネットワーク(LGWAN)を利用したASP方式によるGISクラウドサービスです。パスコLGWANデータセンターにデータを保全し、庁内のクライアントPCのWebブラウザを通してPasCALのシステムアプリケーションとデータを配信します。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	クラウドサービスで提供する機能は、利用者の要望を反映した定期的な機能改良を実施します。使い続けるほど使いやすくなる、進化し続けるGISサービスです。
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	サービスの変更時:3か月前 サービスの終了時:6か月前
		告知方法		電話・メール・FAX等(細かい規定はありません。)
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	有 サービスの変更時:3か月前までに告知し、変更の1か月前までにテストサイトでの検証期間を設定する。 サービスを終了時:乙が使用許諾料の前払いを受けていたときは、乙は、中止により甲が本サービスの提供を受けることができなくなった期間に相当する使用許諾料を甲に返還するものとします。(乙:㈱パスコ、甲:使用権の取得部門)
	基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	無		
	契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	有		
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有:ヘルプデスクにて対応。 営業時間:月～金曜日(別途定める休業日および年末年始(12月29日～1月4日)を除く)の午前8時30分～午後6時
35	サービス料金	課金方法	必須	従量課金はしていません。月額サービス利用料での契約となります。
		固定部分の課金方法		月額サービス利用料での契約です。
36		料金体系	必須	個別見積もり
	月額利用額	月額サービス利用料:3万円(税抜)～ ※自治体の人口規模に応じた利用料設定となります。		
	最低利用契約期間	特になし。		
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有:甲が甲の都合により本契約を有効期間満了前に期間途中で本契約の全部または一部を解約するときは、乙所定の手続きにより、解約の3か月前までに乙に通知するものとします。(乙:㈱パスコ、甲:使用権の取得部門)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間:平成28年11月1日～平成29年10月31日 稼働率:100%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		一律にパターンを設定することが困難なサービス(GIS):95%以上
		サービス停止の事故歴		無
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述無し(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述無し(*)
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述無し(*)
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	・データベースサーバはミラーサーバにより常時同期 ・日次でのバックアップストレージへのバックアップを実施
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	・3世代前までのバックアップを保存 ・データ破損時のリカバリー期間は1日以内
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述無し(*)
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されます。
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述無し(*)
50		代理店数	選択	記述有り(*)
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	主要ソフトウェアの名称	必須	GeoAccess
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	GeoAccessは自社開発のGISエンジンです。GeoAccessを採用することにより、速やかなバージョンアップ対応を実現するとともに、外部メーカーの都合に合わせて不要な作業を排除しています。このことにより、常に利用者が主役となったサービスを実現しています。また、本サービスのデータベースソフトは、汎用性の高いマイクロソフト社製「SQL Server」を採用していることから、データ連携も容易です。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
52		主要ソフトウェアの提供事業者	必須	株式会社パスコ
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称 記述有り(*)
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述無し(*)
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	・アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、通信機器に対して死活監視を実施。 ・ハードウェア、ネットワーク、各機器のパフォーマンス、メモリ空き容量等に対して障害監視を実施。 ・監視間隔は5分毎。 ・障害検知時からシステム管理者宛に障害発生を通知するまで時間は1時間以内。 ・障害検知からシステム管理者宛に経過連絡としての2次連絡を通知するまでの時間は3時間以内。
		障害時の利用者への通知時間		
55	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	有
56	セキュリティ	時刻同期	必須	各サーバは、NTPによる時刻同期を実施。
57	セキュリティ	ウイルスチェック	必須○	・ ウィルス対策の実施 ・ バックアップファイルの配信後、最短で2時間、最長で25時間以内に適用 ・ ただし、LGWAN内機器では最長で48時間以内
58	セキュリティ	記録(ログ等)	必須○	・ 利用者の利用状況: 有。保存期間は3年間 ・ 例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等): 有。保存期間は3年間
59	セキュリティ	セキュリティパッチ管理	必須○	・ パッチ配信後、2営業日以内に適応の判断を行い、適用が必要と判断した場合は速やかに適用。
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類 LGWANを利用。
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	調達、保守に関する責任範囲: PasCAL for LGWANの利用ファンリテイから全国NOC/都道府県ノードのASP接続セグメント未満の範囲 ネットワーク監視運用に関する責任範囲: PasCAL for LGWANのAP Server群からLGWAN接続ルータ未満の範囲 (J-LISの「総合行政ネットワークASP接続約款」に準拠)
61	回線	推奨帯域	必須	有: 推奨回線実効速度: 5Mbps(bit/sec)以上
62	回線	推奨端末	必須	OS: Windows 7、Windows 8.1、Windows 10 CPU: Core i5 2.6GHz/2コア相当 メモリ: 2GB以上
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer(11推奨)、 Google Chrome Ver31以上、 FireFox Ver25以上
63	回線	ファイアウォール設置等	必須○	有: ファイアウォールを設置し、セグメント分けを行い、サーバの性格に適したセグメントにサーバを設置しています。
64	回線	不正侵入検知	必須	有: IDS(不正侵入検知装置)およびIDSと連携したパケットリセット装置を設置。
65	回線	ネットワーク監視	選択	記述無し(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
66	セキュリティ	ID・パスワードの運用管理	必須○	有
67		ユーザ認証	必須○	自治体ID、ユーザー名、パスワードの3種類情報の組合せによる認証を行い、当該自治体IDが当該自治体の接続元IPアドレスと一致したらアクセス許可するよう、特定の場所及び装置からの接続を認証。
68		管理者認証	必須○	有 J-LISの「総合行政ネットワークASP接続約款」に準拠
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	サーバー証明書以外に中間CA証明書ならびにルート証明書まで全ての証明書に、鍵長2048bitを用いた強度なSSLによって、なりすまし対策を実施しています。
70		その他セキュリティ対策	選択	記述無し(*)
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用の建物
72		所在地	必須	関東
73		耐震・免震構造	必須	耐震加速度: 818gal以上(震度7程度) 保有水平耐力: 1.2倍以上 免震構造や制震構造: 無 ※耐震構造(新耐震基準適合)
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	有 電力供給時間: 約10分
75		給電ルート	必須	1つの変電所から、本線/予備線の二系統受電
76		非常用電源	必須	有 連続稼働時間: 18時間以上の無給油稼働(燃料の優先供給契約有)
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有 新ハロンガスによるガス消火設備設置
78		火災感知・報知システム	必須	火災感知システム: 有(煙感知器、熱感知器)
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有 屋上に避雷針設置
80		誘導雷対策	必須	無 電源供給はCVCF経由で行っており、ある程度のサージには対応できていると判断しています。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(*)
82	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有 入退室記録保持期間: 1年間
		監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有 稼働時間: 24時間365日稼働 監視範囲: 出入口および入退室予備室を撮影。 映像の保存期間: 1年半
	セキュリティ	個人認証システムの有無		有(ICカード認証) ※その他、警備員による写真付身分証明書の確認、事前申請された者であることの確認など

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号:0197-1601, サービス名称: PasCAL for LGWAN, 事業者名称: 株式会社パスコ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有 ※施錠管理された、媒体の専用保管室もあり
		保管管理手順書の有無		有
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	サービスサポート窓口 詳細は契約時に連絡します。
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	サービスサポート窓口: 契約時にご連絡します。
		メンテナンス実施時間		営業時間帯外で実施
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作に関する質問、機能に関する質問
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		質問回答は電話及び電子メールにて対応
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	冗長化構成、負荷分散機能により、サービスダウンしない(万一サーバ、システムを構成する一部ハードウェア機器がダウンした場合にも、サービスに影響を与えない)仕組みを整えています。
90		事故発生時の責任と補償範囲		ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1か月前までに告知。
		告知方法		電話・メール・FAX等(細かい規定はありません。)
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有: 毎月、サービスレベル提供報告書において報告。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。